

患者ID:@PATIENTID

2009.1.14作成 2012.2.7改訂

@PATIENTNAME 様 大腸化療(mFOLFOX6アレルギーレジメン)

指示者	@USERNAME
コース数	

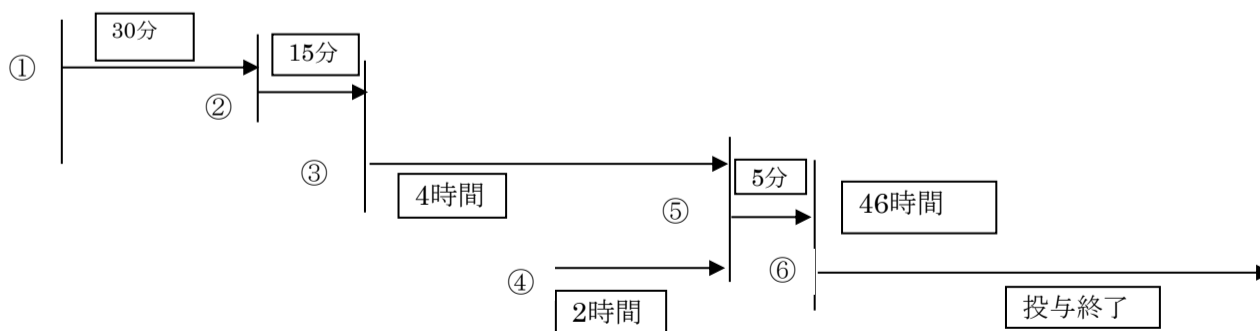
身長	HEIGHT01_D	cm
体重	HEIGHT01_D	kg
体表面積 (DuBoisの式)	#VALUE!	m <sup>2</sup>

開始時体重 kg

実施印

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	
①	グラニセトンバッグ デカドロン3.3mg5A	30分	点滴	
②	ポララミン1A 生食50ml	15分	点滴	
③	エルプラット85mg/m <sup>2</sup> 5%糖液500mL ( )mg/body #VALUE! 計算値	4時間	点滴	
④	レボホリナート 200mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖100mL ( )mg/body #VALUE! 計算値	2時間	点滴	
⑤	5FU 400mg/m <sup>2</sup> ( )mg/body #VALUE! 計算値	5分	静注	
⑥	5FU 2400mg/m <sup>2</sup> + 生食を加え全量を230mL (処方生食500mL) ( )mg/body #VALUE! 計算値	46時間	インフュー ザーポンプL V5に入れて 全量を230mL に調製	

投与手順



## 注意

副作用が強い際は、原則80%量で、その時はレボホリナート、アバスチン減量の必要なし。

5%糖液以外でエルプラットは分解されやすい。

アレルギー対応のためデカドロンは3.3mg5A投与、エルプラットは4時間かけて投与、エルプラット投与前にポラミンを点滴する。

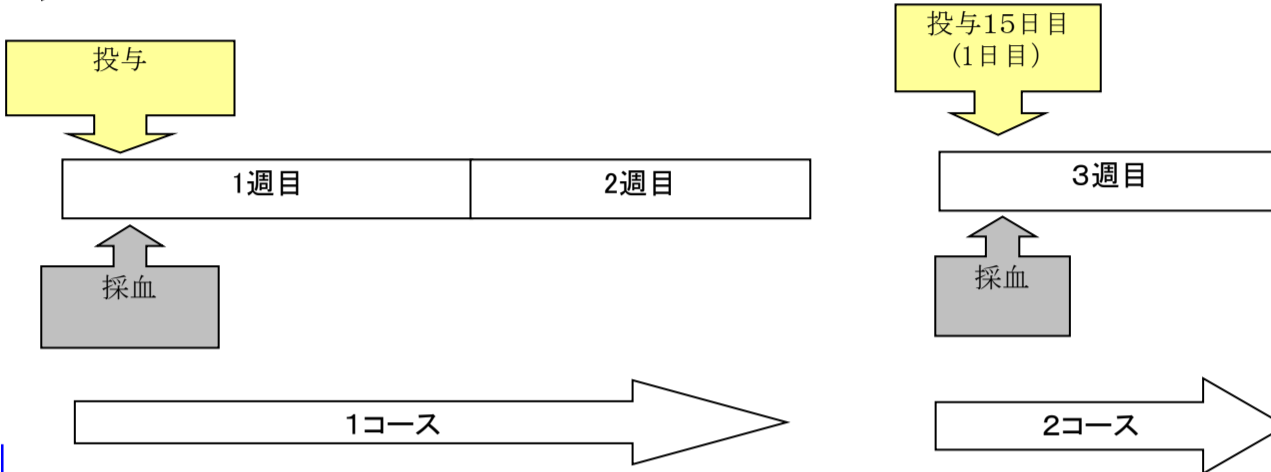
## 副作用

末梢神経症状 82% (機能障害に至ったもの19%) 投与を重ねるごとに増していく。

白血球、好中球減少 85%

下痢56%、悪心71%、脱毛38%、疲労70%、口内炎38%

## スケジュール



## 効果

### mFOLFOX6

TREE1試験

1stlineで奏効率43%

MST19.2ヶ月

体表面積 $1.5\text{m}^2$ の場合  
1回あたりの薬価：約20万円